

品質保証研究会 第116回幹事会 議事録

'08 - 6 - 20

1. 日 時 '08年6月16日(月) 15:30~17:20
2. 場 所 日本原子力産業協会 第2会議室
3. 出席者 田中(武田委任),石川,石橋,鈴木,中村,矢作,渡邊,今村(宮越,三角委任),岡澤,奈良(記)
(順不同敬称略)
4. 議 題 第115回幹事会議事録確認
平成20年度役員分担の確認
平成20年度活動計画の審議
QASGニュース平成20年度執筆計画の審議
通常総会議事録の確認
その他(会員状況)
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第115回幹事会議事録(案) [田中/奈良]
(幹116-) 2) 品質保証研究会 平成20年度活動計画及び実績 [鈴木]
3) QASGニュース 平成20年度~21年度 執筆計画及び実績 [鈴木]
4) 第18回通常総会議事録(案) [奈良]
5) 平成20年度役員役割分担案 [奈良]
6) QASGニュース 第63号原稿案 [奈良]
7) 第18回総会に向けてのスケジュール等(実績) [奈良]
8) 会員状況(H20.6) [事務局]

6. 議事概要

6.1 資料(幹116-1)に基づき,第115回幹事会議事録(案)の内容を確認した。

- ・ 議事6.3項の執筆責任者および特別講演原稿担当を今村 鈴木へ誤記訂正し,案をとり正式発行とすることを確認した。

6.2 資料(幹116-5)に基づき,平成20年度役員の役割を確認した。

- ・ 総務:田中副会長、石川、武田、奈良各幹事
- ・ 企画:石橋副会長、宮越、鈴木、今村各幹事
- ・ 会計:中村、三角各幹事
- ・ HP担当:矢作監事
- ・ 班目会長は今年度限りと言うことで意志確認済みで、次回総会前に幹事会で時期会長を選任する必要があることを確認した。

6.3 資料(幹116-2)に基づき,平成20年度活動計画を確認した。

- ・ 第33回講演会は行待先生、第34回講演会は土壌管理関連で今後検討することにした。
- ・ 第32回見学会はサッポロピブル工場(千葉)、第33回見学会は海上技術安全研究所で調整することにした。
- ・ 第33回講演会は渡邊監事、石川幹事、第34回講演会は中村幹事、宮越幹事、第32回見学会は矢作監事、田中副会長、第33回見学会は今村幹事、石橋副会長で役割分担することを確認した。第19回総会の特別講演の講師および担当は別途調整することにした。
- ・ QASGニュースの作成担当は、63号(奈良幹事、中村幹事)、64号(田中副会長、渡邊監事)、65号(石川幹事、宮越幹事)、66号(矢作監事、今村幹事)

6.4 資料(幹116-3)に基づき,QASGニュース平成20年度執筆計画を確認した。

- ・ QASGニュース63号の作成担当は、石橋副会長 奈良幹事、中村幹事として、特別講演の原稿作成を鈴木幹事 中村幹事に変更することを確認した。また、編集後記は石橋副会長にお願いすることにした。
- ・ 第33回講演会は65号、第34回講演会は66号に変更することを確認した。また、64号トピックスにISO9001-2008改訂の背景(渡邊監事)を追加することにした。

- ・64号以降の各執筆担当者は、企画幹事に私案を作成してもらい、次回幹事会で再確認することにした。

6.5 資料(幹 116-6)に基づき、QASGニ1-763号の構成について確認した。

- ・会長挨拶は、テニオ八等再見直し後、班目会長に確認を得る予定。H20/8月を目標に6.4項の内容で原稿の取り纏めを実施する。

6.6 資料(幹 116-7)に基づき、第18総会の実績を確認した。

- ・会計監査報告を矢作監事から渡邊監事に変更、講師謝礼30000から50000円に訂正すること。

6.7 資料(幹 116-8)に基づき、品質保証研究会会員の状況を確認した。

6.8 研究会各グループのHP掲載範囲のアンケートを矢作監事から各リ-ダに依頼することを確認した。

6.9 今後の予定

次回第117回幹事会；8/6(水) 15：00～

H20年度の活動計画等確認予定。

以上